

緑化だより

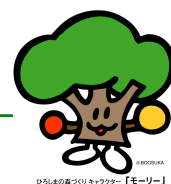
No.78 平成24年11月号



もみじ橋 紅葉 平成22年11月22日

- 広島県の美味しいなば(8)
- 野鳥の世界(カワガラス)
- もみじの話(8)
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内

11月は休園日なしです。



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

広島県の美味しいなば

(8) コウタケ(皮茸)

4月から、広島県内の野山に発生し(栽培きのこではなく)採集され食べられている美味しい野生きのこを取り上げています。

今月はコウタケです。

コウタケは秋、コナラ林に発生し、傘の径・高さともに10~20cmになる大型のきのこです。傘の表面は反り返った厚いささくれで覆われます。幼菌では淡い茶色で、しだいに濃くなり、乾けば黒褐色になります。

傘の裏の子実層面は針状で、針は長さ1cmくらいになります。

コウタケは乾燥すると一層香りが増してくるので乾燥品を湯でゆっくり戻して煮物などに使います。また塩漬けしたものをご飯に混ぜた“こうたけむすび”が県北の店で売られています。これも格別な味がします。

似た仲間にシシタケがありますが、傘の鱗片がレンガ状でコウタケのように中央部が深く窪みません。少し苦味がありますが食用とされています。またケロウジは傘の表面に厚いささくれはなく柄の根元が青黒く味はとても苦いので食用には向きません。(川上)



コウタケ

野鳥の世界

カワガラス

カワガラスの名はあまり聞く機会がなく、珍鳥に入るかも知れません。

“カワ”は、生息場所が河川の中流から上流、溪谷に住みついているため。“ガラス”は、体色は濃い茶色ですが、野外では黒く見えるところからついたと考えられます。

緑化センター内では早春から初夏にかけて、水上スレスレに低く飛ぶのが見られ、時々水際の石の上に降りて虫を探します。水中の虫(カゲロウ、カワゲラ、トビケラなど)や小魚を主食にし、強い水流に流されないよう、主翼を羽ばたく様に使い、強い足指で石をつかみ、石の下などについている水生昆虫の幼虫などを採食します。早春、気温より少し高い水温になると、水生昆虫の活動も始まりますが、それに合わせてカワガラスも繁殖に入ります。

水際の雪がとけ始める頃から、枯草や苔を使って巣を作り産卵します。ヒナが育ち始めると給餌の回数も多くなります。冷たい水にもぐっての餌探しは大変な作業です。

流れの上を「ピッ・ピッ」と力強く鳴きながら飛行する姿を見ることができますが、ヒナ鳥を連れている時など、4、5羽のヒナが「ピー・ピー」と賑やかに餌をねだる様子が微笑ましく観察できます。(吉見)



カワガラス

もみじの話(8)

秋本番

朝晩肌寒くなり始め、山は赤や黄色が目立つようになります。「山滴る」夏から「山装う」秋になりました。

まさしく、童謡「もみじ」の歌詞、「秋の夕日に照る山もみじ濃いも薄いも数ある中に松を彩る楓や蔦は 山のふもとの裾模様」そのままです。

山が装えば、園内の木々も彩りを増します。彩りを見せるのはカエデの仲間だけではなく、バラ、ツツジ、マンサク、ウルシなど 20 科以上で、秋を観賞するのにこと欠きません。

圧巻は何ととっても、管理棟横にある「オオモミジ」です。オオモミジの中では広島県下最大(広島県の巨樹 滝口 進著)と言われ、樹高 10m、幹周 4m(20~30 cmが 6 本分岐)、枝張 13m の巨樹は思わず見とれてしまいます。

1980 年に東城町から移植した時には、現在に近い大きさをしていたことから、樹齢は 200 年を超えていると思えます。

カエデはテッポウムシに侵されやすく、よくぞここまで育ったものと感心します。

我が国特有の自生の樹種であるイロハモミジとオオモミジは瀬戸内に近い中国山地に多く、ヤマモミジは日本海側の山地に分布し、いずれも大木になります。

センター内では、それらに加えてハウチワカエデ、メグスリノキ、ウリハダカエデなど 20 種類以上のカエデがあります。カエデ以外にも、サクラ、カキノキ、ナツツバキ、ヤマボウシ、マルバノキ、ツタ、ナンテンなども紅黄葉の彩りに加わります。

十月桜は、花の数を増やしてきました。桜と紅葉の 2 ショットが楽しめるのもこの頃です。珍しい桜と紅葉を写真に収めるのも一興でしょう。

秋の日はつるべ落とし。「山眠る」冬は間近になります。(正本)



入口付近の紅葉



管理棟横のオオモミジ



紅葉とフユザクラ

研修会のご案内

- 11月9日(金) 『秋の写真教室』 10:00～12:00 学習室集合
紅葉の撮影と実技指導 ※カメラ持参 講師:二科会会友 宗岡 泰昭
- 11月10日(土) 『11月の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前集合
秋の紅葉や実を観察しよう 講師:環境省希少野生動植物
種保存推進員 吉野 由紀夫
- 11月11日(日) 『コケ玉づくり教室』 10:00～12:00 学習室集合
コケ玉でミニ盆栽を作ろう 講師:森林インストラクター 長井 稔
※要予約(先着30名)・材料費1,000円
- 11月18日(日) 『どんぐりクッキング』 10:00～12:00 学習室集合
どんぐりでクッキーを作り試食しよう 講師:広島市ネイチャーゲームの会 住吉 和子
※要予約・無料
- 11月27日(火) 『秋の探鳥会』 9:00～12:00 管理事務所前集合
秋の野鳥を観察しよう ※双眼鏡持参 講師:日鳥連会員 吉見 良一

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

“もみじ祭り” 11月3日(土)～11月23日(金・祝)

期間中クイズラリー(景品あり)

“広島市森林公園開園記念日協賛イベント” 11月3日(土) 会場:レストハウス前

紙芝居、草花販売、ノルディック・ウォークなど

当日シャトルバス運行 広島駅⇄森林公園(約30分ごと)、森林公園⇄緑化センター(随時)

“藤ヶ丸山もみじ狩りハイキング” 11月10日(土) 緑化センター第5駐車場集合

A. 自然探勝コース(9:00～12:30)

B. 山歩きコース (9:00～16:00)

受付終了しました。

“もみじ祭りイベント” 11月11日(日) 会場:レストハウス前

ネイチャーゲーム、ノルディック・ウォーク、コンサートなど

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス

(ボード展示)

緑化センター紅葉写真展

10月18日(木)～11月11日(日)

緑化センター内の紅葉の写真展示です。

(ガラスケース展示)

モーモーアート手作り作品展

9月29日(土)～11月11日(日)

手作り小物作品の展示です。

絵手紙作品展

11月13日(火)～12月9日(日)

絵手紙の作品を展示します。

緑化センターの野鳥の巣展

11月14日(水)～12月23日(日)

園内で巣作りした野鳥の巣の展示をします。

